

【件名】

バルセロナ市における「腕時計のひったくり」の増加

【ポイント】

- 報道によると、バルセロナ市内のシウター・ベジャ地区等において「腕時計のひったくり」が増加しています。
- 防犯対策としては、「高価な腕時計を身に着けない」、「長袖シャツを着用し腕時計を見えづらくする」こと等が考えられます。
- 万が一被害に遭った場合に備え、型式、製造番号や保険内容等を確認しておきましょう。

【本文】

1 報道概要

(1)「腕時計のひったくり」の手口(防犯カメラに撮影されたケース)

ア 数人の犯人グループが、高価な腕時計を身に着けている者を物色し、ターゲットを選定。

イ 犯人グループがターゲットを選定した後、犯人の1人がターゲットに話しかけ注意を引きつけている間に、別の犯人が腕時計をひったくり逃走。

ウ 犯行の模様

以下のURLから、犯行の模様をご覧ください。

<https://www.elperiodico.com/es/barcelona/20180819/manadas-relojeros-persiguen-turistas-adinerados-barcelona-6994909>

(このケースの被害者(男性)は、長袖シャツを着用していましたが、腕まくりをしており、腕時計が簡単に目視できる状態でした。)

(2)盗難被害に遭った腕時計の価格、メーカー

ア 価格

15,000ユーロ(約195万円)のものや、20万ユーロ(約2,600万円)のものがあります。

イ メーカー

オーデマ・ピゲ (Audemars Piguet), ブレゲ (Breguet), カルティエ (Cartier), エルメス (Hermes), ウブロ (Hublot), パテック・フィリップ (Patek Philippe), リシャール・ミル (Richard Mille), ロレックス (Rolex), ユリス・ナルダン (Ulysse Nardin) 等 (上記以外のメーカーでも盗難に遭う可能性があります。)

2 防犯対策

「高価な腕時計を身に着けない」、「長袖シャツ等を着用し腕時計を見えづらくする」こと等が考えられます。

3 その他

万が一被害に遭った場合に備え、以下の点を確認しておきましょう。

- (1) 腕時計の型式, 製造番号, 購入日等 (被害届の提出時に必要)
- (2) 契約されている保険の内容等 (補償範囲, 保険金請求手続等)

このメールは、在留届にて届けられたメールアドレス及び「たびレジ」に登録されたメールアドレスに自動的に配信されております。

【問い合わせ先】

在バルセロナ日本国総領事館

住所 : Avda. Diagonal, 640, 2a Planta D, 08017, Barcelona

電話番号 : +(34)93-280-3433

F A X 番号 : +(34)93-280-4496/93-204-5439 (領事班直通)

ホームページ :

http://www.barcelona.es.emb-japan.go.jp/itprtop_ja/index.html

★当館ホームページでは、当地における安全対策としての注意事項をまとめた資料を公開しています。

<バルセロナへようこそ～安全快適に滞在するために～>

<http://www.barcelona.es.emb-japan.go.jp/files/000335730.pdf>

<カタルーニャ州警察作成防犯動画>

http://www.barcelona.es.emb-japan.go.jp/itpr_ja/bouhandouga.html

<カタルーニャ州警察作成安全対策パンフレット>

<http://www.barcelona.es.emb-japan.go.jp/download/2013/diptico-seguridad-mossos.pdf>

※「たびレジ」簡易登録をされた方でメールの配信を停止したい方は、以下のURLから停止手続きをお願いいたします。

<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/simple/delete>